

「グアイラシ橋梁建設計画」

供与額： 9,602,127円
贈与契約締結日： 2015年1月26日

在エクアドル日本国大使館において、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「グアイラシ橋梁建設計画」のための、当館とサラグロ市による贈与契約署名式が行なわれました。

計画実施前

ロハ県サラグロ市の中心部から南東約4.5kmのオニヤカパク地区を流れるグアイラシ川は、同市中心部と同地区並びに更に北東に点在するグルデル地区を連絡する交通の要所である。対象地域の住民の大半は農業に従事しており、同サイトは農産物の運搬や人及び家畜の移送、日常的な通学や通院などのために必要不可欠な交通経路であるが、現在同サイトに橋梁はなく、2本の丸太が架けられているのみで車両は通行できない。1年を通してある程度の水量があり、また水の流れも速いため、鉄筋コンクリート製の安全な橋梁の設置が求められている。



本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。

署名式

